

ブロック委員長および4種登録チーム代表者 各位

(公財) 東京都サッカー協会
東京都少年サッカー連盟
委員長 吉實 雄二
(公印省略)

日頃より東京都少年サッカー連盟（以下、少年連盟）の各種事業に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の解除により、6月以降で各種施設等の利用が再開されチーム活動が可能になる所が順次進むと思われまます。少年連盟では5月29日に開催の運営委員会で今後の進め方に関して協議した内容を以下に纏めます。

1、中央大会及びリーグ戦に関して

- ・全日本U-12選手権予選： ブロック予選は11/1までに終了。
中央大会は11/8から開催(土曜日開催無し)大会は3日間で終了。出場48チームに縮小。
各ブロック代表3チーム、1・2部の30チームも今年度はブロック予選から参加
- ・U-12 1部2部、ブロックリーグ戦期間：開催時～3/14までに終了。
全日本U-12選手権予選を優先してからの開催。
ブロックリーグは日程および諸般の事情から辞退するチームがでる事を想定し、
1グループ8～10チームでも可能とする。1回戦総当たりのみ。
*リハウスリーグ1部2部昇降格およびブロックからの2部参入戦は行わない。(6月1日追記)
- ・JAカップ：日程調整で開催又は中止で検討中。
今後の状況と協賛企業の意向を含め今後の役員会で決議する。
- ・TOMAS CUP：12/14までに選手登録又は中止で検討中。
今後の状況と協賛企業の意向を含め今後の役員会で決議する。
- ・5年生選抜：12/14までに選手登録又は中止で検討中。
- ・3年TOMAS交流会：ほぼ中止の方向で検討中。
今後の状況と協賛企業の意向を含め今後の役員会で決議する。
- ・チャイルド&ファミリー：8/30開催は中止、FC東京側と延期含め調整中。

※上記、少年連盟主催事業のブロック予選等は、各ブロック委員長の指示に従って「安心、安全」な運営にご協力をお願い致します。

- ・ 関東大会決定戦（7月11日）は中止とします。
東京都代表チーム決定方法は今後の役員会で協議します。
- ・ 第44回関東少年サッカー大会（山梨8月開催）の開催可否は6月13日に行われる「関東サッカー協会第4種委員長会議」で決定します。

※以上の大会は、予定のため変更になる事があります。

2、各種大会参加費に関して(連盟主催大会の納付金2500円の扱い)

- ・ U-12/ブロックリーグ：ブロックリーグ免除する。
- ・ U-12/1・2部リーグ：リーグ戦終了後に連盟会計と精算する。
- ・ U-12選手権ブロック予選、TOMAS CUP、JAカップ、5年生選抜、3年TOMAS交流会は免除する。
※U-12選手権東京都中央大会では、各ブロック代表3チームからは参加費が発生する。

3、選手登録料の免除について

JFAからメールが届いている件ですが、申請期限が2021年3月末までになりましたので、チーム内保護者とも免除理由の意見を統一しお考え下さい。今後、追加登録する選手もあろうかと思えます、年度末までにまとめて申請が良いかと思えます。申請は1チーム原則1回であるため、今後のJFAのサイトも併せて確認して下さい。

<http://www.jfa.jp/ffsupport/registration.html>

4、コロナウイルス感染症対策ガイドライン（少年連盟）について

- ・ 先般送付したのものから更新した内容を配信します。少年連盟サイトにも掲載中です。

http://www.ul2tfa.jp/top/tutatu_20200531.pdf

合わせて「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」も参考下さい。

http://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.html

活動再開にあたっては各チームの責任において、感染リスクへの十分な対応が求められておりますことをご理解いただき、感染拡大防止に取り組んで頂きたいと思えます。

以上